

# 松江西高 タイムス

未見の我の発見をめざして

Vol.61

平成25年11月 松江西高等学校入試企画部発行  
〒690-0015 松江市上乃木3-21-10  
TEL.0852-21-2925 FAX.0852-31-8680  
URL <http://www.matsuenishi-h.ed.jp/>  
E-mail [nishi@matsuenishi-h.ed.jp](mailto:nishi@matsuenishi-h.ed.jp)

ホームページ 松江西高

検索

まだ見ぬ  
自分へ会いに  
行こう!!

2013

## 海外研修旅行

10.7月→11月  
in グアム

10月7から11日にかけてグアムへの研修旅行に行ってきました。

透き通った海と珊瑚礁に囲まれたトロピカル・アイランド、グアム。天候にも恵まれ楽しい時間を過ごすことができました。16世紀以前のチャモロ人伝統生活を再現したカルチャー＆エコパークでは、古代チャモロの世界を体験し、チャモロの恋人同士の悲恋の伝説が残る恋人岬から見たタモン湾の雄大な景色に感動しました。アガニヤ湾でのクルージングでは、青く透き通った海でバナナボートや色とりどりの熱帯魚と一緒に泳ぐオーシャンシュノーケルを満喫しました。また、自主研修では、たどたどしい英語でのコミュニケーションでグアムのリゾートタウンであるタモンの街を歩き、ショッピングを楽しみました。この研修を通してのさまざまな経験が「未見の我の発見」につながりました。



## 入試説明会開催!

来年度の入試に向け、中学生とその保護者の方々を対象に説明会を行います。たくさんの皆さまの参加をお待ちしています。



株式会社出雲田製作所  
佐藤 さやか  
(八雲中)

私が西高に入学するきっかけとなったのは、兄が西高でバレーをやっている姿を見て、私もここでバレーをしたいと思い入学しました。高校では、普通科特別進学コースで勉強も頑張りました。7限まで授業があり大変な部分もありましたが、そのおかげでより集中力がつき、今ではそれが色々なところで生かされています。また、2年生の後半からキャブテンを任され、人をまとめるところの難しさを知らされました。しかし、監督やコーチの指導のおかげで、2年生ではできなかつたことができるようになり、厳しい練習に耐えることで精神的にも成長することができました。いよいよ進路を決める時期になつた時、私は先輩に勧められていた「出雲田製作所」への受験を希望していました。推薦枠が1人だったので難しかったと思っていましたが、受験することができ、当日は落ち着いて受験に臨むことができました。この西高で作ってきた思い出しは、楽しい思い出ばかりで、私にとっても私の宝物です。中学生のみなさんは心配事や不安もたくさんあると思いますが、自分で未来を切り拓いていかれて下さい。

### 入試説明会日程

- 第3回 11月23日(土) 14:00~
- 第4回 11月30日(土) 14:00~

私が松江西高校に進学した理由は、私立だからこそできる、先生との個々での進学策定の授業や相談、部活動での関わりが出来ると思ったからです。高校に入學し、進学クラスで勉強を頑張るかたわら、部活動はハンドミントン部に入部しました。部活動と勉強の両立は大変でしたが、両方やりたいことだったので、友人と協力し合いながら頑張りました。部活動引退後は、受験に切り替えて先生や親と相談をし、島根大学法文学部法経学科を受験することにしました。試験までに、面接練習や小論文・志望理由書の添削のためごくさんの先生方が指導してくださいました。また、「がんばれよ」と声をかけてくれる先生もたくさんおられ、とても嬉しく、絶対に合格したいという気持ちになりました。実際の試験では緊張しましたが、面接中でも笑みがこぼれる程でもいい雰囲気で自分らしく最後までやり遂げることができました。合格がわかったときには担任の先生と抱き合って喜びました。その時のことは今でも忘れないし、支えてくれたたくさんの人に感謝しています。現在私は念願の島根大学で自分の夢に向かって、勉強や部活など忙しいながらも充実した大学生活を送っています。大学では新しい出会いや、大学だからこそ学べる授業がたくさんあります。毎日とても良い刺激になっています。私は松江西高校で信頼できる先生や友人に出会いました。皆さんも松江西高校で新しい高校生活を送ってたくさんの思い出を作ってみませんか。



島根大学法文学部法経学科  
宇都良弘  
兼任顧問

## 平成26年度入学試験はこれだ!

自己推薦

12/7  
(土)

自己推薦



自己推薦入試／自己推薦書と面接

自らが自らをPRする入試です。  
特典／特に優秀な実績等が認められた生徒には特待生となるチャンスがあります。(若干名)

推薦入試

1/11  
(土)

学業推薦

文化推薦

スポーツ推薦

学業推薦

一般入試

1/30  
(木)

一般併願

一般専願

通称「そっくり入試」!

模試専門業者による作問  
一般入試は質・量とも公立入試にそっくりです。公立入試の腕試しに役立つものと確信します。

「ここから入試」  
はユニークだなあ！

自分に合った入試はどう  
かなあ？

「そっくり入試」で  
腕試しだ！

特典が  
たくさん  
あるなあ！

学業推薦入試／課題入試（国語・数学・英語）と面接

課題入試（通称「ここから入試」）とは？  
前もって課題テキストを提示し、その中から出題します。課題テキストは各中学校へ配布してあります。  
本校のホームページ ([www.matsuenishi-h.ed.jp/](http://www.matsuenishi-h.ed.jp/)) からもダウンロードできます。  
内容は、非常に基礎的なものですので、チャレンジしてみて下さい。

なお、英検4級・漢検4級取得者は、その教科を100点に換算し、その教科の受験を免除します。

特典／合格者はA～C特待生となります。

スポーツ推薦入試／面接

在籍中校長の推薦があり、かつ本校がその技能を認めた方が対象です。

特典／合格者はS～C特待生となります。

下宿生には上限月額15,000円を補助する制度もあります。

文化推薦入試／面接

文化活動を評価する入試で、以下の①～⑤の分野で熱心に活動した方が対象です。

①文化部 ②生徒会 ③クラス役員 ④ボランティア活動 ⑤その他の分野

特典／A～C特待生となります。

学業併願入試／特典

①受験者の内で成績上位80名に該当した場合は、A特待（一時金13万円と月額10,000円支給）  
対象者として、本校へ入学手続した場合にその特典が有効となります。

②入試成績（得点と順位）と公立第一志望校順位（本校受験者内順位）を本人に通知します。